「自分の考えや思いを発表できるようにする」取り組みについて

①自分の考えや思いをもつ時間を確保する。
②ペアトークやグループトークを日常的かつ効果的に取り入れる。

学年や学級の実態によって試行錯誤をしていますが、概ね以上の２点を基本として、日々の授業や研究授業を行っています。時間の確保や手法だけではなく、学級集団の関係づくりや授業の雰囲気づくりも大切にして「子どもたちが生き生きと発表」する姿を目指しています。

４月に比べて自分の思いを表出できる子は全校的に見て増えてきています。それを学級全体の常識にしていくこと、友達の意見と比較して話すなどの質的向上を目指します。

写真は６年い組の社会科の学習の様子です。全体での話し合いの前に自由対話を行っています。